



馬宮西小だより

No.4 令和3年7月号
6月30日 発行
住所 西区飯田新田189-2
電話 624-4041 FAX 624-2273
メールアドレス mamiyanishi@saitama-city.ed.jp

【学校教育目標】

まなぶ子・みとめあう子・やりぬく子

【みんなの合言葉】

にこにこ しっかり

笑顔のフィナーレ

校長 浅田 俊哉

蒸し暑い日が続きます。梅雨明けが待ち遠しく思われる今日この頃です。

さて、去る6月12日土曜日、運動会を実施しました。保護者の皆様には、実施方法の急な変更等でご迷惑をおかけしました。また、入場人数の制限や参観入替制にもご協力いただきありがとうございました。お陰様で感染防止に留意しながら円滑に進行することができました。また、地域の皆様には、昨年度に続き、ご招待することができず大変申し訳なく、また残念に思っております。来年こそは、地域挙って輪を作り、みんなで踊りを踊れたらと思います。

児童会の子どもたちが決めた今年の運動会のスローガンは「協力 努力 全力で笑顔のフィナーレ」です。閉会式の校長講評で、演技についてよかったところを伝えた後、子どもたちに、「今少しだけ、マスクを下の方にずらして、あなたたちの満足感、達成感を笑顔で先生たちに伝えてください。」と投げかけました。子どもたちがマスクを下の方にずらすと、そこには一人ひとりの満面の笑顔がありました。今年の運動会も大成功です。

話は変わり、先日6月24日木曜日、学校評議員連絡会並びに学校関係者評価委員会を開催いたしました。各自治会会長様、民生児童委員・主任児童委員様、現・前PTA会長様・安全サポーター代表様、チャレンジスクール実行委員長様に構成員になっていただき、学校の運営方針等をご説明させていただきました。また、地域での子どもたちの様子を伺いました。その中でも特にうれしかったことがあります。それは、地域での子どもたちのあいさつが増えてきているということです。全体的に子どもが、すべての地区で、ということではないでしょうが、子どもたちが地域の中で元気にあいさつができるというのはとても大切なことだと思います。私は毎朝、子どもたちを昇降口で迎え、朝のあいさつを交わしていますが、学校でも元気のよいあいさつが飛び交うようになってきているなあと感じます。学校だけでなく、地域にも広がっていくように、あいさつの大切さを学校全体で引き続き指導していきたいと思っております。

同日に併せて、学校運営協議会準備委員会を開催いたしました。来年度の令和4年度より、さいたま市立学校では、コミュニティ・スクールが全面実施となります。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校のことです。本校も来年度からの実施に向けて、この学校運営協議会の準備委員会を立ち上げたという次第です。コミュニティ・スクール推進の担当所管である、さいたま市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課より、竹居 秀子 参与、落合 優 主査を講師としてお招きし、委員の方々に向けて、コミュニティ・スクールの概要等をとて詳しく説明させていただきました。今後、来年度の実施向け、2回目、3回目の準備委員会を開催し、保護者、地域の皆様の意向が学校運営により反映されるよう熟議を重ねて参ります。

7月の登校日数は14日です。引き続き、新型コロナウイルス感染防止を徹底し、子どもたちが笑顔で1学期のフィナーレを迎えることができるよう指導、支援して参ります。ご家庭、地域の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

